

学校法人日本赤十字学園行動計画（第1期）

本学園では、女性が管理職として活躍できる雇用環境の整備を行うため、次の行動計画を策定する。

1 計画期間 平成28年4月1日～平成33年3月31日

2 当学園の課題

課題1 教育職の女性の割合は高く、男女の勤続勤務年数にも大差はみられないが、事務職において女性管理職の割合が低い大学がある。

課題2 管理職の有給休暇取得率が低い大学があるので、全職員が仕事と生活の調和を図り働きやすい雇用環境を整える必要がある。

3. 目標

目標1：管理職（課長級以上）に占める女性の割合を50%以上にする。

4. 取組内容と実施時期

取組1：人事評価基準及び職員配置計画について見直しを図る。

平成28年4月～ 部署ごとの職員配置について現状を調査し、管理職育成を目的とした人事異動等を検討する。

平成28年8月～ 対象となる職員にヒアリングを実施する。

平成28年10月 属人的な業務体制を見直す（複数担当制、業務マニュアル作成等）
人事評価基準及び職員配置計画を作成する。

平成29年4月～ 実際に配属を実施し、定期的なフォローアップを実施する。

取組2：雇用環境を整えるため、有給休暇取得を推進する取り組みや仕事と家庭の両立支援制度の周知や研修等を実施する。

平成28年4月～ 有給休暇取得率を推進する取組を実施する。

(例 取得日数の目標設置、計画取得、管理職による率先取得等)

平成28年8月～ 管理職に対するワークライフバランスやダイバーシティマネジメントに関する意識啓発、研修等を実施する。